

報告書変更のお知らせ

■ 2022年11月16日(水曜日)受付分より ■ 対象検査: HLA抗体検査

1 検査登録番号

まとめ報告書の作成や問い合わせの際に必要な番号です。

2 スクリーニング検査結果

- 検査試薬のlot番号を表記しています。
- 抗体陽性と判定された結果をパーセント(%PRA)で表記しています。
- 各試薬の総パネル数です。
- 総パネルのうち、反応したパネル数です。

3 同定検査結果

- 検査試薬のlot番号を表記しています。
- 抗体陽性と判定されたHLA抗原型を表記しています。

4 DSA(Donor Specific Antibody)判定※1※2

提供していただいたHLAタイプデータを基に、DSA判定いたします。

赤字: HVG方向のミスマッチ
■: HLA抗原型においてDSAとなったHLAタイプ

5 適合性コメント※3

ドナーとの適合性や総合的なコメントなどを記載しています。

1 | 検査登録番号:XXXXXXXX-XXXXX

| 報告書作成日:2022/11/16

抗体検査 報告書

公益財団法人HLA研究所
 検査課
 てすと医師先生

名前	テスト患者	ドナー1:テストドナー
採取日		備考

2 スクリーニング 検査結果 (LABScreen PRA beads法)

HLA	lot	Result	%Positives	total valid reaction	# of positives
Class I	019	Positive	73	56	41
Class II	018	Positive	29	35	10

Methods:
 LABScreen (OneLambds社): ヒト IgG HLA 抗体と結合したHLA抗体の有無と%PRAを判定する。
 所定基準: Beads の蛍光値 (nMFI) が 500程度の場合を陽性と判断しています。

3 同定 検査結果 (LABScreen Single beads法)

HLA	lot	陽性抗原
Class I	Single 013 Supple 005	Data Sheet 参照
Class II	Single 014 Supple 008	DQ7, DQ8, DQ9

Methods:
 LABScreen (OneLambds社): HLA 抗体の特異性を同定するためにデザインされ、HLA抗体の種類を決定する。
 所定基準: Beads の蛍光値 (nMFI) が 1000程度の場合を陽性と判断しています。

4 DSA(Donor Specific Antibody)判定

DSA	続柄	HLA-A	HLA-B	HLA-C	HLA-DR	HLA-DQ	HLA-DP
Positive	ドナー1	24.02	33.03	52.01	12.02	09.01	15.02
		02.01	24.02	40.02	52.01	03.04	12.02
					09.01	15.02	

赤字: HVG方向のミスマッチ ■: DSA

5 適合性コメント

1.ドナー1との適合性: Virtual Crossmatch は**不適合**です。
 ミスマッチ抗原であるB61に対する抗体=DSA(donor specific antibody)が検出されました。



公益財団法人 HLA 研究所

HLA Laboratory

お問い合わせはこちらからお願致します: <https://hla.or.jp/contact/form.php?c=5>

検査担当者

HLA検査担当

1 / 3

変更点

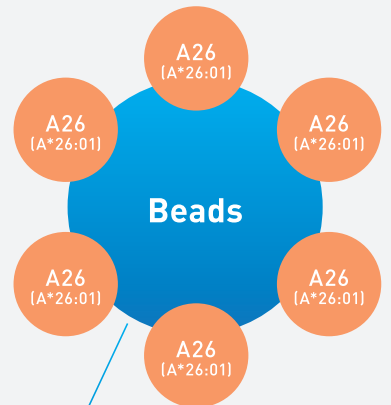
- ※1 DSAの有無を確認できるようにいたしました。
- ※2 適合性を判定させていただきますドナーは最大5名までとさせていただきます。
- ※3 前回結果との比較に関するコメントは廃止させていただきます。

同定検査結果 Date sheet



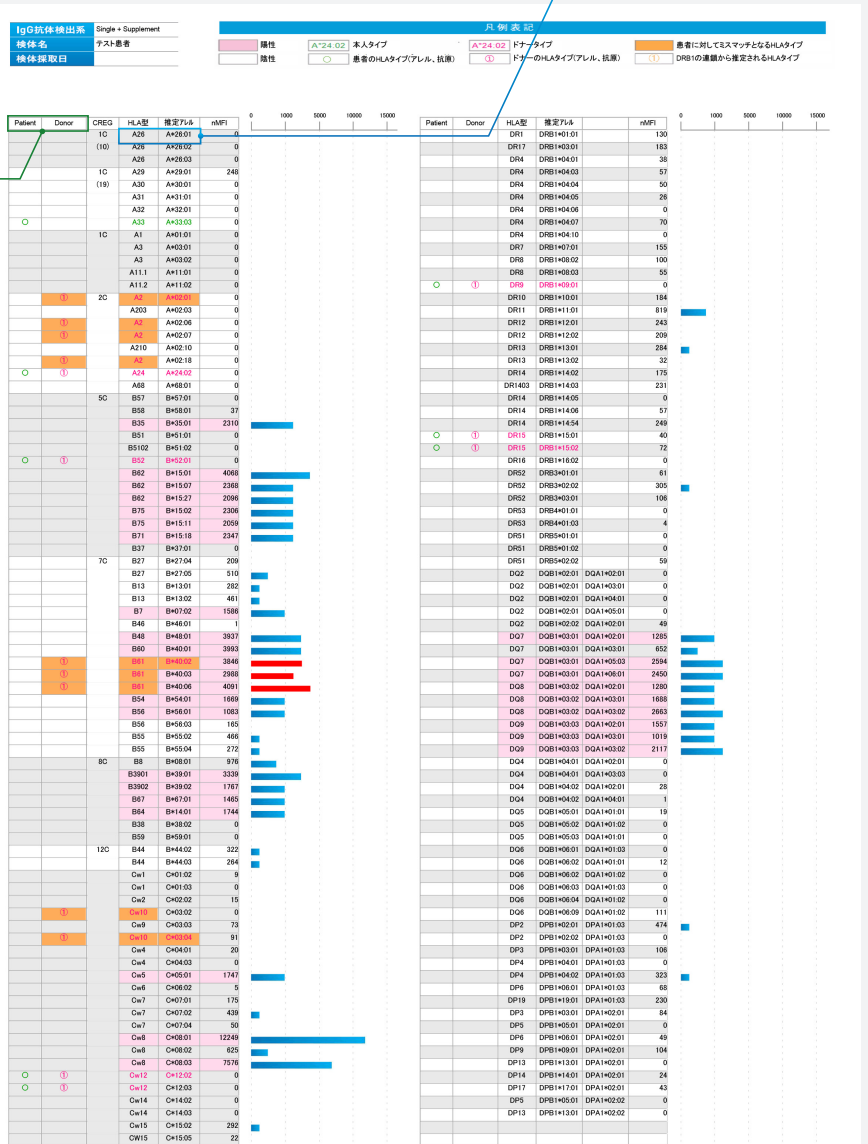
同定検査 (LABScreen Single beads法)

- ・1 ビーズに対しリコンビナント HLA 抗原が 1 種類のみ結合しており、抗 HLA 抗体の抗原特異性が分かります。
- ・当研究所では、LABScreen Single Antigenに加え、LABScreen Single Antigen Supplement を併用しております。この併用により、日本人に見られる HLA アレルのほぼ全てを網羅できるため、高精度な抗 HLA 抗体同定が可能となります。



結果の見方

- 1 患者やドナーのHLAタイピング結果がある場合は、該当するアレルや抗原型に○がつきます。
- 2 当研究所では、同定検査での陽性域カットオフをnMFI値1000で設定しております。



変更点

- 1) 日本列島人における頻度 0.01%以上のアレルを対象として結果を示しております。
※0.01%以下の稀なアレルや外国の方の結果でnMFI値が陽性となっている場合は、別途備考欄に結果を記載させていただきます。
- 2) 交差反応性抗原 (CREG: Cross Reactive Group Antigen) につきましては、UNOSが定めたグループとして表記いたしました。
- 3) nMFI値をグラフでも表現するようにいたしました。